

23 - 24 年度地区職業奉仕小委員会  
職業奉仕についてのアンケート

2024年7月13日

国際ロータリー第2610地区職業奉仕小委員会

## 職業奉仕についてのアンケートの実施と回答について

職業奉仕小委員長石橋孝史

22年度に引き続き、23年度においても職業奉仕活動に関する各クラブの取り組み状況及び職業奉仕活動状況、地区の委員会への要望等についてお尋ねしました。

64クラブ中38クラブから回答をいただきました。回答率59.3%

23年度地区の職業奉仕小委員会では「クラブにおける職業奉仕の勉強会」開催によって入会歴の浅い会員がロータリーをより理解していただくための情報提供を柱として、10月にクラブ職業奉仕委員長会議を開催いたしました。

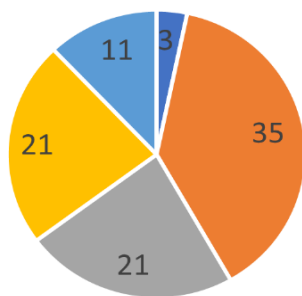
職業奉仕小委員会は奉仕プロプロジェクト部門（24年度からは奉仕部門に変更）に所属しているのが奉仕部門の一旦である職業奉仕として各クラブがどのような活動をされているのかも含めてお尋ねしました。

クラブ内における委員会の設置状況、職業奉仕に関しての勉強会実施状況、新入会員が職業奉仕について学ぶ機会の提供状況、職業奉仕についてのクラブでの取り組み状況、地区の職業奉仕小委員会に向けての要望等について忌憚のない意見をいただきました。

各クラブでの状況を踏まえて、24年度は各クラブにおいて職業奉仕に関してラーニング形式を活用して入会歴を越えて会員同士がディスカッションを行ってもらえるような情報提供を行い、25年度以降は3年間の目標を設定して、継続的にシンプルさと整合性を備えたクラブ支援に繋げていくこと大切だと改めて感じました。

Q1 ご自身が所属しているクラブでは、  
奉仕部門として委員会が設置されていますか？

回答 38クラブ



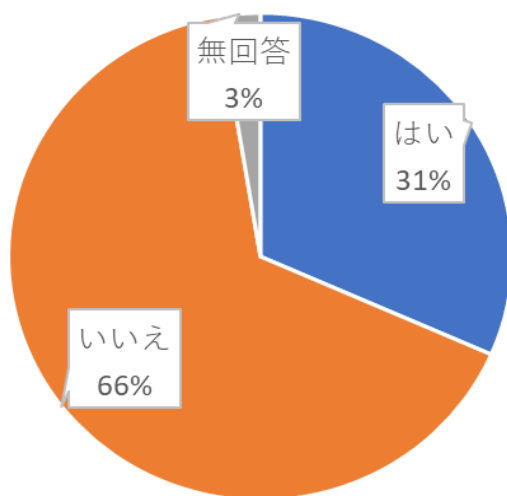
■ 奉仕委員会 ■ 職業奉仕委員会 ■ 社会奉仕委員会 ■ 国際奉仕委員会 ■ その他

●その他委員会

- 奉仕プロジェクト委員会 : 2クラブ
- クラブ奉仕委員会 : 3クラブ
- 青少年奉仕委員会 : 10クラブ
- 世界社会奉仕委員会 : 1クラブ
- 地域社会委員会 : 1クラブ
- 会員研修・職業奉仕委員会 : 1クラブ
- クラブ奉仕運営委員会 : 1クラブ
- 奉仕プロジェクト委員会 : 1クラブ
- 志賀高校支援委員会 1クラブ

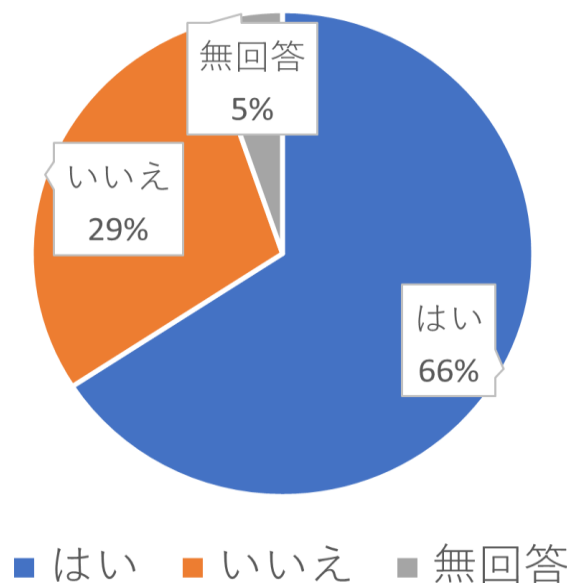
Q2 職業奉仕に関して今年度勉強会を実施されましたか？

回答	38クラブ
はい	12クラブ
いいえ	25クラブ
無回答	1クラブ



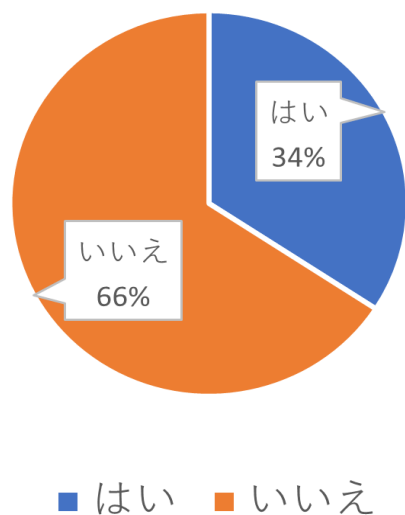
■ はい ■ いいえ ■ 無回答

Q3 職業奉仕に関してこれまでに勉強会等を行ったことがありますか？



回答	38クラブ
はい	25クラブ
いいえ	11クラブ
無回答	2クラブ

Q4 ポールハリスとロータリーの動画を今年度視聴されましたか？



回答	38クラブ
はい	13クラブ
いいえ	25クラブ

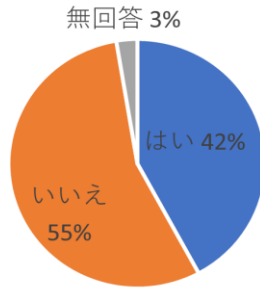
前年度視聴 1クラブ

Q5 クラブの職業奉仕委員会として3年間の目標を掲げるためにはどのようにすればよいと思いますか？

- 次年度に申し送りできるような活動を行えばよいと思う
- 職業奉仕委員会の位置づけや役目・役割をしっかりとメンバーに知ってもらう。  
勉強会や合同委員会の開催
- 四つのテストに照らし合わせてロータリーの目的の第二を心掛けて行動する
- 他のクラブでの実施例を共有し、検討を重ね継続した取り組みを行っていく
- クラブでの職業奉仕といっても多岐にわたるため、どんな貢献が出来るのか？あるいはその対象とか？  
各自クラブでの方向性を会員相互に共通理解とする方向で検討を重ねることが必要と思われる
- 委員会として継続して何が出来るかを考える
- 現状を見つめ、クラブとしてどのような奉仕活動ができるか柔軟かつ大胆に意見を出しあう。  
まずは決めたことを実践し、反省し、次年度によりよく生かす。
- 職業奉仕について話し合う機会を持つ。職業奉仕について考えるきっかけをつくる
- 地区がリーダーシップを取って中期基本方針を策定し、PETSの場で各クラブへの落とし込みを行う。  
それを基に、各クラブの次年度・次々年度会長・幹事にて目標を設定する
- 各クラブの職業奉仕活動はどうしても、単年での活動になるため継続的な目標を掲げるには委員長が  
最低でも2年は在籍するほうが望ましい
- 会長、エレクト、副会長らが長期的計画をよく話し合う
- 会員の会社や工場などを見学して、取り組みを聞かせていただくととても学びになる。  
その見学先をリスト化して3年間で実施すると良いと感じる
- 会長エレクト、会長ノミニーと一緒に話し合いの場を持ち、大まかな方向性を決めて共有することが  
いいのではないかと思います
- 4つのテストをより深く理解すること
- 複数年にわたる活動を行い、目標もあげる
- 目標を掲げるだけ
- 広く他クラブの情報をいただきたい
- 回答しかねます。
- 社会のニーズに応えられる様なプロジェクトの実施
- 5年、10年の目標を掲げ、それを細分化することだと思います
- 知り合いを広める。ロータリーの理念にしたがって、自分自身を律し事業を行う
- クラブの委員会での3年間の目標を検討していきたい（現段階での目標は未定）
- 志賀高校支援委員会がメンバーの中心となって、より効果的な支援活動について  
十分に協議する必要がある
- (1)家庭集会理事会に実効性のある案を募り、会員全体に周知する。  
(2)他クラブで取り組んでいる職業奉仕を参考にする
- 単年度だけでなく複数年度にわたって委員会を担当する会員を配属する

Q6 新入会員が職業奉仕を学ぶ機会を設けていますか？

{はい} と答えた方は具体的な取組み内容を教えてください

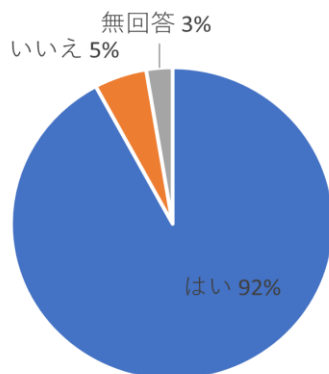


回答	クラブ数
はい	16クラブ
いいえ	21クラブ
無回答	1クラブ

■ はい ■ いいえ ■ 無回答

- ・今年度以前は勉強会を開催していました
- ・まずは勉強会で職業奉仕への知識を高め、実際に奉仕事業にも参加してもらい、体感してもらう
- ・職場例会の開催。IDMの開催、テーブルミーティングの開催
- ・今年度は職場訪問の代わりに、能登半島地震の被災地へ各会員が行える職業奉仕活動とは？  
といったテーマで勉強会を開き、新入会員にも職業奉仕とは何かを勉強する企画を行った
- ・新入会員のための勉強会を実施 6月中旬予定
- ・オリエンテーションで簡単に説明をしている
- ・「超私の奉仕」の勉強会、新人のみならず奉仕の実践の必要性
- ・卓話の実施
- ・新会員セミナーの中での勉強や毎月月初例会においてロータリーの目的を朗読している
- ・クリーン運動、駅伝、はまぐり放流事業
- ・オリエンテーション内で研修を行っている
- ・新入会員オリエンテーションを実施し、パスト会長が講師となり職業奉仕を含めた奉仕活動について新入会員に伝えている
- ・志賀高校へのより効果的な支援策について新入会員からも意見を求める機会を設けている
- ・新入会員研修で説明している
- ・(1)過去に作成した冊子に基づき入会5年未満の会員を中心に職業奉仕について考える  
(2)他クラブで取り組んでいる職業奉仕を参考にする
- ・勉強会への参加呼びかけ

Q7 他クラブで取り組んでいる職業奉仕について知りたいと思いますか？



回答	クラブ数
はい	35クラブ
いいえ	2クラブ
無回答	1クラブ

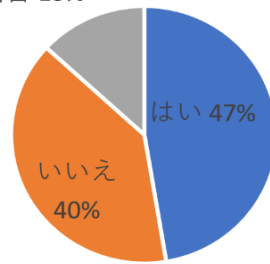
■ はい ■ いいえ ■ 無回答

Q8 職業奉仕について、所属クラブ又はご自身で

取り組んでみたいことはありますか？

「はい」と答えた方 具体的な取り組み内容よ教えてください

無回答 13%



回答	38クラブ
はい	18クラブ
いいえ	15クラブ
無回答	5クラブ

■ はい ■ いいえ ■ 無回答

具体的な取り組み内容

- ・おたがいの職場見学
- ・改めて、ポールハリスとロータリーの動画を例会時に流し理解を深める
- ・地域の若者や学生に対して、或いは中学校などでの講演会
  - ・・・クラブ会員の派遣により、学生の将来の職業選択をサポートをすることも考えられる
- ・いま実施の新世代会議を通じた更なる貢献、実施方法の検討も一つかも知れません。
- ・職業奉仕についての勉強会の実施など
- ・会員の会社に訪問し企業理念などを聞いてみたい
- ・職業奉仕の真の意味を勉強会や活動を通して、より考えてみたい。
- ・会員の事業所見学を行ってみたい。よいところを吸収することでそれぞれの仕事へ好影響となる
- ・職業奉仕についての勉強会の開催 ポールハリスとロータリーの動画の放映
- ・クラブ例会にて、地区より他クラブの取組等を紹介・学ぶ機会を作って欲しい
- ・例会前にポールハリスのビデオを流して各会員に職業奉仕を日頃から意識させること
- ・現在は行っていないが、過去に行っていた職業活動表彰などを取り組みたい
- ・『I serve』と『We serve』。RCとLCの組織としての違いなどを通して、職業奉仕を考えていければ・・・
- ・移動例会として各所属会社で例会をする
- ・特にありません
- ・会員相互の職業奉仕について理解を深める
- ・地域が必要としている活動へ専門知識を活かした協力出来るよう努めていく（海岸管理・復興）
- ・研修を増やしていきたいです
- ・震災復興支援イベント
- ・各会員が持つ専門知識を生かした職業奉仕に取り組みたい
- ・現在のところは、地震からの復興を中心としたいので新たに取り組むことは考えておりません
- ・地元高校への職業説明会

Q9 所属しているクラブにおける職業奉仕の活動についてどのように感じていますか？

具体的にご記入下さい

- 同じ様な事をやっているように感じる
- 当クラブにおいて、すべての委員会（職業奉仕だけではなく）の目的の浸透がされていないと感じる
- 職業奉仕という言葉にとらわれず継続事業を楽しく粛々とこなす
- 会員それぞれに忙しく、例会参加者も限られる傾向にありその活動には限界もあるように思っていますが、今ある行事を見直すなど少しずつ変化を加えていけたら良いと思います  
一人、二人、事業に対して共鳴して頂ける環境を整えられればと思います。
- 毎年、地域に根ざし活動している地域職業人表彰を行い、卓話を行っている。  
この活動は地域社会で貢献されている人材発掘と啓蒙にも繋がり、クラブ職業奉仕活動として大変意義あるものと思っている。
- 私事ではありますが、未だ職業奉仕の意味は難しいと感じています。多くの機会を通して、職業奉仕の活動を体験し、より理解を深めていけばと思います。
- 職業奉仕に関する勉強会は本年度実施しなかったが、特に新入会員にはポールハリスとロータリーの動画を視聴させるなど座学を実施すべきであったと感じている
- 会員の親睦を図るために有意義
- 今年度、クラブの初の事業として、「中学生の職業体験学習」を実施。それぞれの職業を通して、地元の子供たちに実際に体験してもらうことで、仕事の楽しさや地元企業の魅力を発信できた。
- 職場例会は有意義だと思う
- 当クラブでは、年に一度の職場例会しか活動は行っておりません。ロータリーの原点である職業奉仕について、もっと学びもっと奉仕活動を行うことによって、社会への貢献に繋がりたい
- 職場訪問見学やクラブ内での勉強会の実施は、職業奉仕を知る意味である程度評価は得られているがそれ以外の活動がなく、マンネリ化している印象を受ける
- 職場訪問例会の訪問先を探すことが困難。他クラブの行った訪問先を参考にしたい
- 現在は年2回の職場見学を実施しているが、多くの会員が参加し、見分を広め、懇親も出来ているので、この活動は続けていきたい。
- 現状、実施している事業で十分だと感じている
- クラブ、毎年方向性を出してほしい
- 厳密に職業奉仕と考えると行動は難しいですが、会員研修と重ね合わせると活動範囲は広がっていくように思います。その活動の中で会員が職業奉仕を意識する機会となればよいかなと思いました。
- ロータリークラブができた当時は、1業種1名という規則がありました。  
また、入会時に会員の1名でも反対があれば入会できないという規定があります。  
職業分類も無くなり、ロータリークラブの職業奉仕はどうなっていくのかが疑問符です。
- 毎回例会時、四つのテスト唱和して、行動するときの行動指針になるよう心掛けている  
職場見学（他企業を訪問し）を実行し、他企業の行動指針等、肌で感じて勉強する
- 活動が多く、会員それぞれに合った奉仕活動に参加できることができ良い。
- ロータリーの基本は職業奉仕と思います。今後会員の企業を見学・視察をし、理解を深めていきたいと思います。
- 地元の中高生と直に職業講話を通じて話ができる大切な機会だと感じます。  
会員の様々な職業について伝えることができることをうれしく思います。



- 今期は会員相互の職業奉仕について理解を深めることでスタートしましたが、能登半島地震後避難者への「小さな支援」を実施している。  
職業を通して、生活相談。病院。接骨院。JA。信金。ショップ。理容の送迎。43回。  
励ましのバンド演奏会、食事会等の活動
- 会員や会員外の方の卓話はRCに属していて最も有益と思われる価値あることだと感じている
- 奉仕の理想を実践している方の活動報告やニーズを共有し、その活動に対する表彰を行い意識向上の一助にする。毎年、地元高校生に対する就職模擬面接に対し模擬面接官として協力
- 人数（会員数）が少なく、予算も少なく、スケールメリットが大きくないと感じています
- 同調性が少ない
- 昨年まで13回も開催している健康フォーラムは、当初会員の職業を通して七尾市民への講演会を始めました。（現在は会員数が少ないため外部の講演者を依頼）  
このフォーラムは当クラブの象徴として考えている。（感じている）
- 清掃活動や模擬面接等行っているが、マンネリ化している
- 企業の職場例会を実施しているが、企業の経営指針や活動方針を理解し、良い点を会員企業に取り組んでいければと考えている
- 志賀高校への支援は年間を通じたものであり、今後も継続・発展させて行きたい
- 毎年、職業奉仕賞として活動している人を表彰している
- 委員会はあるが活動していない。他クラブの取り組みを参考に活動したい
- 1. 就職を予定している高校生を対象に模擬面接の実施  
2. 会員の職場を中心とした職場訪問  
3. 例会で職場倫理を唱和を行っている  
いずれも充実しているとかんじているが新たな活動を模索してもよい
- 勉強会を積極的に行っているが、開催者の負担が大きい。年度によって新しい取組みにも取り組んでおり、全体的に熱心である。

Q10 地区の職業奉仕小委員会に向けて要望等がありますか

- 特にありません
- 別にありません
- 事例の共有を図る取り組み
- 職業奉仕に関する活動を紹介して頂く機会を作って頂きたい
- それぞれのクラブの奉仕事業を把握し、良い事業を行っているクラブに対して表彰を行っても面白いかもしれません。各クラブのモチベーションにも繋がります。
- 他のクラブが職業奉仕についてどんなことをしているのか情報が欲しい
- 引き続き、他クラブの職業奉仕活動の紹介例を発信して頂きたい。
- 特にございません
- 地区の取り組みや方針が早めに掲示されれば、クラブでの活動に活かされると感じます。できれば少しでも早く示して頂きたいと思います。
- 入会当初は下記の「ロータリーの樹」という図がありました。現在はどうなっているのでしょうか。
- 特に無し
- 特になし
- 各クラブの職業奉仕活動の情報をお知らせ願います。
- 有益な卓話者を相互に紹介する
- 入会当初は下記の「ロータリーの樹」という図がありました。現在はどうなっているのでしょうか。



出典:2008年国際協議会 渡辺好政元R | 理事

- 特になし
- 各クラブの職業奉仕活動の情報をお知らせ願います。
- 有益な卓話者を相互に紹介する
- 各クラブの職業奉仕の具体的活動の紹介
- 特にありません
- 特にありません
- 特になし

- 他地域の活動等がわかれば参考にしたい
- 石橋委員長には、地区の職業奉仕小委員会の活動等について今年度卓話例会を企画したが、能登半島地震の影響により実現できなかったため、機会があれば卓話例会を実現できればと思います。
- 引き続き有意義なクラブ委員長会議を開催していただきたい
- 令和6年能登半島地震に際しましては、お見舞いや多くの励ましを頂き誠にありがとうございました。今年度、次年度も復興のためRC活動もなかなか出来ないことが多々あると思います。ご迷惑をおかけ致しますがよろしく願いいたします。
- 他クラブの情報を共有できるようにしてほしい。特に勉強会の資料などがあれば提供してほしい。